

営農サポーター情報

(平成 24 年 2 月)

バレイショの作付け
が始まりました。



今年はJA都城管内で180ヘクタールの加工馬鈴薯が作付けされます。これから春に向けて色々な作物が作付けされます。

今回の営農サポーター情報は2月から3月にかけての肥培管理について簡単にお知らせします。

【馬鈴薯】(作業が終了されている方も居られると思われませんが)

〈植付け：1月下旬～2月中旬〉

マルチの下の地温が8℃以上になったら、植栽距離(25～35cm前後)にもとづいて、深さ13～15cmの所に種芋の切断面が下になるよう植付けします。

注)特に畝高が低かったり種芋の位置が深い場合は、降雨などにより溝に水が溜まった時、種芋の腐敗の原因になるので注意して行ってください。

〈除草〉

植付け後、雑草発生前にゴーゴーサン乳剤30を散布する。萌芽直前雑草発生後はバスタ液剤。雑草育成期での除草剤はナブ乳剤を散布する。雑草剤の効果を上げるため、草リノー(展着剤)を混用することで効果を上げると共に、茎葉に掛からないようバケットを付け、強風に気を付けてください。

・気になる点がありましたら、昨年12月1日に普及センターで行われた加工馬鈴薯栽培講習会の資料を見ていただくか、担当指導員までご連絡をお願いします。

【焼酎甘藷】

〈伏せ込み時期〉

種芋伏せ込みから1回目の採苗まで、1月～2月の低温期であれば約60日。3月以降は約50日を目安に植付け予定日から逆算する。種芋消毒は、トップジンM水和剤を200～500倍液で20～30分浸漬する。

〈温度管理〉

種芋萌芽の適温は約30℃です。萌芽後は昼間20～25℃、夜間15℃を目途に管理します。30℃を超すと徒長しやすくなるのでご注意ください。

【加工にんじん】

収穫を1月から2月の厳寒期に行う場合は必要に応じて土寄せを実施し、凍結及び青首防止に努めてください。

契約先は「農協果汁」となっています。皆様の持ち込み先は「都城くみあい食品」です。

作付面積はKⅠ-Ⅲが約59.0ha、黒田五寸が約31.6haとなっています。今年度の反収はKⅠ-Ⅲで2,934kg、黒田五寸で3,224kgが予想されています。

(契約単価はKⅠ-Ⅲ：31円、黒田五寸：31円～25円)

【加工ほうれん草】

〈今後の栽培管理〉

3月・4月出荷分の圃場には追肥を行い、黄葉、枯れ葉を出さないよう努める(尿素・葉面散布)。病害虫については2月下旬からアブラムシ・ヨトウムシの防除を行い品質管理に努める(ランネート45DF・エルサン乳剤等)。

〈出荷状況〉

平成23年度産の出荷先は「都城くみあい食品」と「新サンフード工業」となっています。契約出荷数量は両社合わせ500tです。

作付面積は24.5haで出荷は576tを計画しています。現在の出荷実績は96tとなっており(全体の17%)、月別出荷実績は12月71t、1月25tとなりました。今後の出荷は、2月120t、3月220t、4月140tを計画しています。

【さといも出荷状況】(平成24年2月20日から次回改定まで)

里芋の買い取り価格が今週から引き上げされましたのでお知らせいたします。

- 赤芽里芋(荒)2,500円：袋/税込
- 白芽里芋(荒)2,000円：袋/税込
- 富士里芋(荒)2,000円：袋/税込

注)霜に当たると傷み(赤芯)等が発生するため、土寄せの管理をされるか収穫を早く行うことをお勧めいたします。

【生産資材情報】

◎適用病害虫の範囲又は使用方法の変更の内容

ラウンドアップ マックスロードについて、作物名『かんしょ』の使用時期に「収穫60日前まで(雑草育成期：畦間処理)」を追加して、本剤の使用回数及びグリホサートを含む農薬の総使用回数「1回」を「2回以内」に変更した。

【1月期子牛セリ市情報】

口蹄疫の影響(授精業務の自粛)を受け、354頭の上場頭数となりました。(売却分345、単位：円)

	頭数	平均体重	最高価格	最低価格	平均
めす	114	264	925,050	242,550	425,065
去勢	231	297	626,850	349,650	476,877

《お知らせ》

・気象庁は2月から4月までの3ヶ月予報を発表しました。2月は全国的に低温傾向となり、3月以降は北日本を除き、東日本以西で低温傾向となると予想しました。2月以降も強い冬の気圧配置が続く見通しで、産地では低温に備えた農作物の管理が必要となりそうです。降水量も少雨傾向となることを予測しています。

・確定申告が始まります。2～3月にかけて、個人事業主の方におかれましては所得税の確定申告の時期です。大きな税の改正はありませんが、今一度、経費の漏れが無いか、健康保険、年金、生命保険等の証明書を確認されて申告会場に足を運ばれますようお知らせいたします。また、申告後は過去の決算書等と比較され今後の経営改善に役立てて下さい。

文書取扱 JA都城 営農企画室
営農サポーター：TEL 38-6693
(担当)猪俣 博、森元 勝弘